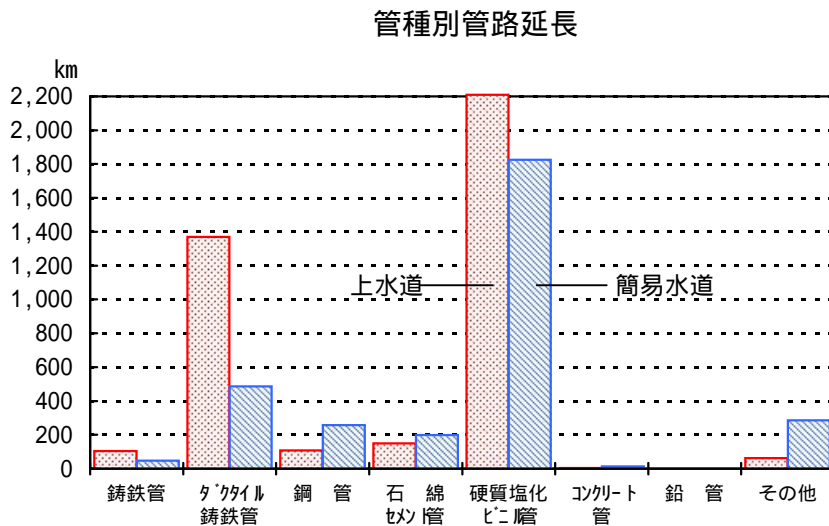
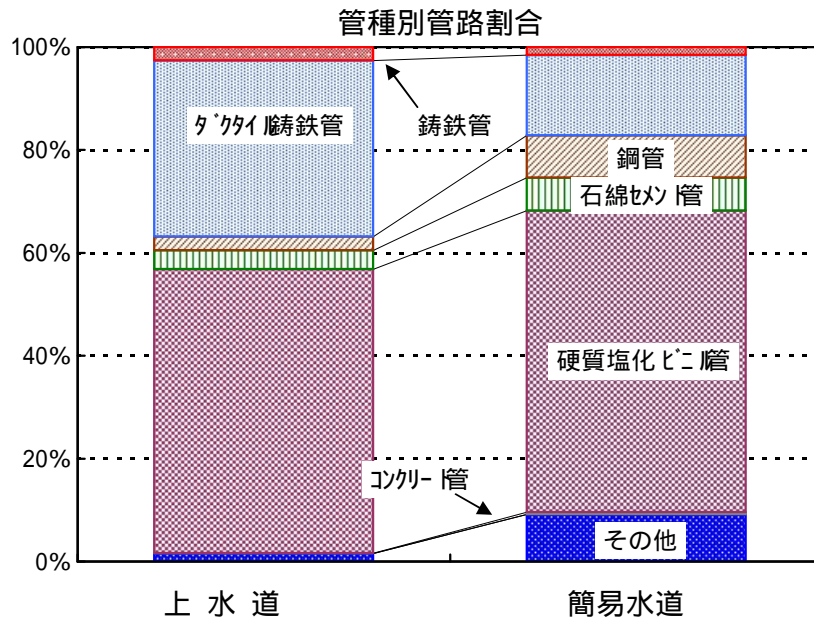


5 水道管路延長（導水管・送水管・配水管）

平成17年度末の水道管路延長は、7,116kmで、その内訳は上水道 4,004km、簡易水道 3,112kmとなっている。

管種別の割合は、上水道、簡易水道ともに硬質塩化ビニル管が最も多く、50%を超えている。次いで上水道ではタタイル管で3分の1以上を占めており、簡易水道でもタタイル管の割合が高くなってきている。管路布設替えの際、耐震化を図っていることが伺える。



管種別管路延長

(単位：km)

区分	鋼管	タタイル管	鋼管	石綿セメント管	硬質塩化ビニル管	コンクリート管	鉛管	その他	計
上水道	104	1,370	107	149	2,209	3	0	62	4,004
	2.6%	34.2%	2.7%	3.7%	55.2%	0.1%	0.0%	1.5%	100%
簡易水道	48	486	257	198	1,825	13	0	285	3,112
	1.5%	15.6%	8.3%	6.4%	58.9%	0.4%	0.0%	9.2%	100%
計	152	1,856	364	347	4,034	16	0	347	7,116
	2.1%	26.1%	5.1%	4.9%	56.7%	0.2%	0.0%	4.9%	100%

単位未満端数調整